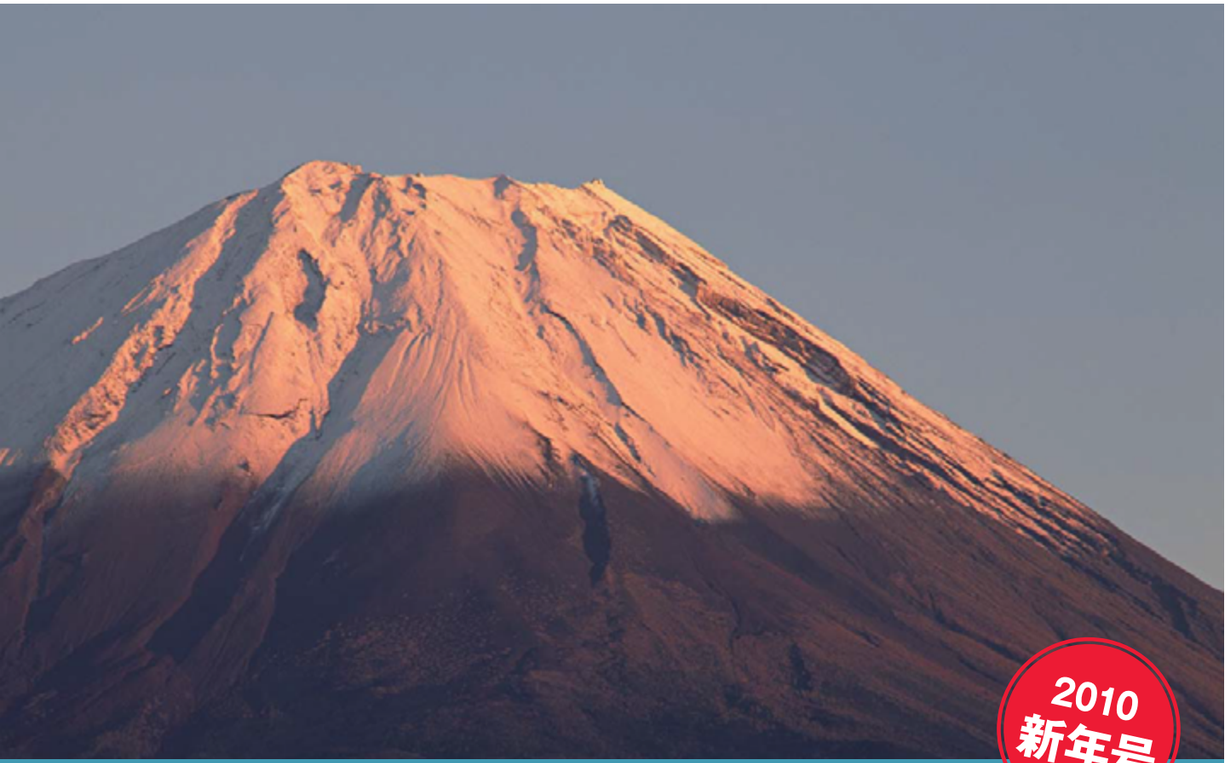
vol.130
Winter 2010
2010年1月1日発行
2010.No1

PIPE NEWS

MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社
パイプ事業部



2010 新年号

CONTENTS

特 集
2009年の2大新市場・新用途紹介
- 波方基地ブタン貯槽工事のうち水封システム工事
- 中央環状新宿線トンネル消火設備工事（大橋JC）

Break Time　本社から見た東京スカイツリー

昨年中は色々お世話になり、心よりお礼申し上げます。
本年も何卒よろしくお願いいたします。　2010年　元旦
三井金属エンジニアリング株式会社　パイプ事業部　社員一同

資料ご請求は MESCO 検索 でクリック

波方基地ブタン貯槽工事のうち水封システム工事

工 事 名 …… 石油ガス国家備蓄　波方基地　ブタン貯槽工事
工事場所 …… 愛媛県今治市
発　　注 …… 独立行政法人　石油天然ガス・金属鉱物資源機構殿

工事概要

このプロジェクトは地下150m以深に巨大なトンネルを掘り国内消費量の約12日分（45万トン）のLPG（液化石油ガス）を貯蔵するというものです。
LPGが漏洩するのを防ぐため高い水圧をかける必要があり、当社製品はこのシステムにご採用いただきました。
当社は製造、調達、納入を担当、また水封システムに関わる配管工事（一次下請）を施工致しました。
全工区で呼び径25～100までの高密度ポリエチレン管を約18km納入致しました。

ご採用のポイント

1 設計仕様に適合します。（特に内圧強度）
2 オールプラスチックラインにする事により腐食の懸念がなくなります。

BreakTime

本社から見た東京スカイツリー

本社が入居するアルカイーストから北側（業平橋附近）に東京スカイツリーが建設中です。
東京スカイツリーは地上デジタル放送の電波塔として東京タワーよりも広範囲に送信するため、高いものが求められ建設される事になりました。現在200mの高さに達しました。
最終的には634mの高さになります。
完成時には東京の新名所になります。本社にお立寄の際は是非ご覧ください。

2009年11月18日撮影（本社15Fより）

MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社
パイプ事業部
東京都墨田区錦糸三丁目2番1号　アルカイースト15F
TEL:03-5610-7850（代） FAX:03-5610-7867
発行者：三井金属エンジニアリング株式会社 パイプ事業部 営業部 営業企画課

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
2010年の新春に当たり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

代表取締役常務取締役
兼　常務執行役員
パイプ事業部長
七条　昭

新年明けましておめでとうございます。
政権交代という、激動の2009年が終わり、新しい年2010年が始まりました。
昨年は、先の見えない、不安定な1年であったと思います。こうした不安定な経済状況の中で、パイプ事業は過去3ヶ年の増収増益から、今年度は状況が変化し、大きな試練を受けています。
過去数年間は、減少する公共工事分を補うべく、民間の顧客の開拓にも力をいれ、それなりの成果を重ねることにより、増収、増益を達成してきましたが、一昨年来の経済不況により、民間の設備投資も冷え込み、官、民、すべての市場が縮小した状態になっています。
こうした厳しい経済状況の中でも弊社は二つのテーマに取り組んでいます。
一つが”配管システムへの展開”です。弊社はエンジニアリング会社であり、社内の力を寄せ集めることにより、“配管システム”への対応が可能です。我々の不慣れなこともあり、なかなか成果には結びついていませんが、パイプ事業を新たなレベルに引き上げるためにも、粘り強く取り組んでゆきたいと思います。
もう一つが”新商品、新市場の開拓”です。
新商品の開発は、あくまでパイプのメーカであることにこだわり続ける我々のDNAのなせる業です。弊社の特徴は、規格品の大量生産ではなく、特殊な複合管にあります。このことは、場合によっては弊社の弱みとなりますが、その一方では、大きな強みでもあり、弊社のアイデンティティと言っても過言ではありません。
現在、開発部を中心に、いくつかのテーマに取り組んでおり、近いうちに必ず皆様にご披露できるものと確信しています。
ポリエチレン管は日本国内ではまだまだ認知度の高い商品とは言えませんが、この紙面でご紹介しております様に「首都高速大橋JCの消火配管」「愛媛県　波方市のLPG地下備蓄基地水封システム」などは、新たに弊社製品の特徴、優位性をご理解いただき、ご使用いただいた一例です。こうした用途は、我々の知らないところに、まだまだたくさんあるはずです。
厳しい経済環境の中ではありますが、お客様、代理店の皆様、協力業者の皆様と今年一年間も、確実に歩んでゆきたいと思います。皆様方の変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

［お断わり］
本掲載写真はWeb使用禁止の為、削除させて頂いております。

中央環状新宿線トンネル消火設備工事（大橋JC）

工 事 名 …… 中央環状新宿線トンネル消火設備工事（通称 大橋ジャンクション）
工事場所 …… 東京都目黒区
発　　注 …… 首都高速道路株式会社殿

工事概要

大橋ジャンクションは東名高速から首都高へ流入する車を迂回させるため建設されている中央環状道路と渋谷線をつなぐため建設中のループ状ジャンクションです。
高低差は約70m、一周約400mの4層構造と都心部ならではのコンパクトな設計となっています。
このため消火設備用配水本管も3次元曲線布設が必要とされていました。このため当初設計では高周曲げ加工による鋼管布設となっていましたが、WEET（アラミドがい装ポリエチレン管）の特性を活かしたVE提案が採用となりました。
また、一次下請として配管工事も施工致しました。

ご採用のポイント

1. パイプ自体に可とう性があり、ナリ曲げによる曲線布設が可能である
2. 設計水圧（1.4MPa～1.7MPa）を満足出来る性能を有する
3. 鋼管に比べ軽量で取扱がし易い。
4. ポリエチレンはプラスチックなので金属のような腐食の心配がない。
5. 中央自動車恵那山トンネル非常用設備更新工事ほかの実績評価

●ご採用製品

製品名		呼び径×長さ
WEET-AP	（使用圧力1.6MPa仕様）	150×739m
	（使用圧力1.4MPa仕様）	250×747m
WEETAY-11	（使用圧力2.0MPa仕様）	150×622m
	（使用圧力2.0MPa仕様）	250×602m